

病害虫発生予察情報

4 月月報

平成 25 年 5 月 24 日
東京都病害虫防除所

1 気象概況（東京都・東京管区气象台提供）

2013 年 4 月	気 温						降 水 量 (mm)		日 照 時 間 (h)	
	最 高		最 低		平 均		平 年 比		平 年 比	
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差	本年	(%)	本年	(%)
上旬	18.8	1.7	7.8	1.2	13.6	1.8	176.0	414	62.3	103
中旬	18.7	-0.2	6.8	-1.8	13.4	-0.2	10.0	22	69.0	129
下旬	19.6	-1.3	8.2	-2.0	14.2	-1.2	41.5	119	68.8	112
平均	19.0	0.0	7.6	-0.9	13.7	0.1				
合計							227.5	186	200.1	114

観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

平年差（比）：平年値（1981～2010年の平均値）からの差（比）

< 天気概況 >（千代田区大手町）

気 温：上旬はかなり高く、中旬は平年並、下旬は低かった。

降 水 量：上旬はかなり多く、中旬は少なく、下旬は多かった。

日照時間：上旬は平年並、中・下旬は多かった。

上旬：2日から3日にかけては、低気圧や上空の寒気の影響で大雨となった。6日から7日にかけては、日本海と太平洋側を低気圧が急速に発達しながら進んだ影響で大荒れの天気となった。6日は、東京（大手町）の日降水量が99.5mmとなり、統計開始以来4月として日降水量の多い方から第1位を記録した。その他の日は高気圧に覆われておおむね晴れた。

中旬：期間のはじめ頃と終わり頃は、気圧の谷の影響でくもりや雨の日があった。その他の日は高気圧に覆われておおむね晴れた。

下旬：高気圧と低気圧が交互に通過したため、天気は数日の周期で変化した。21日は関東の南岸を低気圧が通過したため雨となり、24日から25日にかけてと、30日は日本海を通過した低気圧の影響で曇や雨となった。その他の日は、高気圧に覆われておおむね晴れた。また、期間のはじめ頃は寒気の影響で気温が低くなり、かなり低い日もあった。

2 作物生育概況

(1) 野菜類

果菜類：促成イチゴ、半促成・促成トマトの生育はおおむね順調であった。果菜類の苗の生育もおおむね順調であった。スイートコーンはおおむね順調であるが、3月上旬播種で、低温害がみられた地域があった。

葉根菜類：コマツナ、ハウレンソウはおおむね順調であるが、露地栽培において乾燥のため、一部の地域で生育がやや遅れた。キャベツの生育は順調であった。タマネギは

低温の影響により、球の肥大が悪く生育が遅れた。

いも類：ジャガイモにおいて、一部の地域で霜害の被害がみられた。

(2) 果樹

農総研の果樹圃場（灰色低地土）におけるナシ主要品種の開花期と平年差（カッコ内）は以下のとおり。3月の気温が高く推移したことにより、平年に比べて開花始期で7～10日、開花盛期で9～10日早くなった。

新高：開花始 3月29日（-9日）、開花盛 4月2日（-9日）

稲城：開花始 3月29日（-10日）、開花盛 4月3日（-9日）

幸水：開花始 4月4日（-9日）、開花盛 4月6日（-10日）

豊水：開花始 4月4日（-7日）、開花盛 4月6日（-9日）

(3) 茶樹

3月から4月上旬まで晴れの日が多く平均気温が高く推移し、萌芽は例年に比べてやや早まったが、4月中旬以降は寒気が入り冷え込み、一部の園では、晩霜害の被害が発生している。茶葉の生育揃いがやや悪く、一番茶摘採期は平年より2～3日遅くなっている。

3 病害虫の発生概況

(1) 果樹の病害虫

ナシ

赤星病 < 並 > 発生時期は早く、発生量は平年並であった。

アブラムシ類 < やや少 > 発生はやや少なかった。

ハマキムシ類 < 少 > 発生は少なかった。

果樹共通

チャバネアオカメムシ < 発生時期：並 発生量：少 >
 昨年のスギ・ヒノキ球果量は少ないと推定されることから、越冬成虫の密度は低いと思われる。

(2) 茶樹の病害虫

カンザワハダニ < 少 > 発生は少なかった。

(3) 野菜の病害虫

トマト（施設）

モザイク病 < 少 > 発生は少なかった。

灰色かび病 < 並 > 発生は平年並であった。

葉かび病 < 少 > 発生は少なかった。

オンシツコナジラミ < やや少 > 促成長期はやや少なく、半促成は少なかった。

タバココナジラミ < 少 > 発生は少なかった。

アブラムシ類 < 少 > 発生は少なかった。

アザミウマ類 < 少 > 発生は少なかった。

コマツナ（施設）

コナガ < 少 > 発生は少なかった。

ナモグリバエ < 少 > 発生は少なかった。

ヤサイゾウムシ	< 少 >	発生は少なかった。
コマツナ（露地）		
白さび病	< 並 >	発生は平年並であった。
コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
ハウレンソウ		
べと病	< 少 >	発生は少なかった。
ケナガコナダニ	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
イチゴ（施設）		
灰色かび病	< 並 >	発生は平年並であった。
うどんこ病	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
ハダニ類	< 少 >	発生は少なかった。
チャノホコリダニ	< 少 >	発生は少なかった。
ネギ		
さび病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
アザミウマ類	< 少 >	発生は少なかった。
ネギハモグリバエ	< 少 >	発生は少なかった。
ネギコガ	< 少 >	発生は少なかった。
キャベツ		
菌核病	< 少 >	発生は少なかった。
コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
野菜共通の病害虫		
トビムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
クローバーハダニ	< 少 >	発生は少なかった。

(4) 花きの病害虫（施設）

花き共通の病害虫		
灰色かび病	< 並 >	発生は平年並であった。
アブラムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
アザミウマ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
コナジラミ類	< 少 >	発生は少なかった。
ハモグリバエ類	< 少 >	発生は少なかった。
ハダニ類	< 少 >	発生は少なかった。

(5) 植木の病害虫

ケヤキのケヤキヒゲマダラアブラムシの発生は少なかった。

(6) 鳥しょの病害虫

小笠原：一部地域のオオミパッションフルーツで、クリバネアザミウマの発生がみられた。

その他の地域では多発生の病害虫は認められなかった。

4 ミバエ類等侵入警戒調査

設置場所	設置日	調査日	誘殺数	
			チチュウカイ ミバエ	ウリミバエ ミカンコミバエ
築地市場	4 月 15 日	5 月 16 日	0	0
大田市場	4 月 15 日	5 月 16 日	0	0
板橋市場	4 月 15 日	5 月 16 日	0	0
淀橋市場	4 月 15 日	5 月 16 日	0	0
北足立青果市場	4 月 15 日	5 月 16 日	0	0
昭島市場	4 月 12 日	5 月 10 日	0	0
八王子北野市場	4 月 12 日	5 月 10 日	0	0
多摩ニュータウン市場	4 月 12 日	5 月 10 日	0	0
国立市場	4 月 12 日	5 月 10 日	0	0
東久留米市場	4 月 12 日	5 月 10 日	0	0

病害虫防除所ホームページ

<http://www.jppn.ne.jp/tokyo>

病害虫の発生予察情報、発生状況、防除方法、
防除のポイントなどをお知らせしています。